

2022年4月10日

東北6県・新潟エリアにおける
「再生可能エネルギー出力制御」の実施について

当社は、本日、東北6県・新潟エリアにおいて、太陽光の発電が高出力となり、当社電力系統に接続している火力発電設備の出力抑制や揚水発電設備の運転、また、地域間連系線を活用した広域的な系統運用等を行ってもなお、供給力が需要を上回ることが見込まれたことから、「優先給電ルール^{※1}」に基づき、太陽光および風力発電の再生可能エネルギー（以下、「再エネ」という）発電事業者さまに対して初めての出力制御を実施しました。

本日の再エネ出力制御は、8時00分～16時00分を実施しており、制御量は最大11万kW^{※2}（11時30分～12時00分）、対象発電所21カ所となりました。

なお、再エネ出力制御の指示内容および実績は、当社ホームページ「東北6県・新潟エリアでんき予報」の「出力制御指示内容」にて、お知らせしてまいります。

当社といたしましては、今後とも、電力の安定供給に万全を期しながら、再エネの最大限の活用と導入拡大に努めてまいります。

以上

- ※1 「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法施行規則」および電力広域的運営推進機関の「送配電等業務指針」において定められている、需要と供給のバランスを一致させるために、需要の変動等に応じて、稼働中の電源等に対する出力制御の条件や順番を定めたもの。
- ※2 前日（4月9日）指示段階では、オフラインの制御量は12万kW（11時30分～12時）と想定していたが、本日（4月10日）の太陽光および風力の出力が想定を下回ったことから、同時間帯の制御量の実績は11万kWとなったもの。